

総合型地域スポーツクラブを核とした活力ある地域づくり推進事業実践事例

都道府県名 大分県 受託団体名 大分県教育委員会(おおいた広域スポーツセンター)

実践テーマ 「スポーツ参加意識の向上」
スポーツ参加への土壌づくりにむけて

【テーマ設定の理由】

平成20年度は、高齢者・勤労者・子どもの各ライフステージに応じたスポーツ環境づくりに取り組んだ。今回は、特に、スポーツ参加の土壌となる小学生にターゲットを絞り、運動嫌いをなくし、運動やスポーツに親しむきっかけや関心を高めるような機会を提供することとする。

実践クラブ評価委員会

谷口勇一(大分大学教育福祉科学部准教授)	有定恭司(国東市学校教育課長)
土谷忠昭(県体育指導委員協議会長)	佐藤博章(国東市生涯学習課長)
山崎隆典(県体育保健課体育・スポーツ振興監)	長木 光(国東町校長会長)
宇都宮重幸(県東部振興局地域振興部主幹)	宮永英次(夢さきスポーツクラブ会長)
疋田利恵(県国東保健所地域保健課主幹)	杉原 勉(県体育保健課生涯スポーツ班主幹)
明石正輝(国東市市民健康課長)	小原 康司(県立総合体育館長)

課題解決のために連携をとった機関・団体

■国東市教育委員会	■大分大学教育福祉科学部
■国東市市民健康課	■NPO法人日本コーディネーショントレーニング協会

【上記機関・団体と連携をとった効果】

県・市教育委員会の支援の元、地元の学校で「エンジョイ親子DAY」や「キッズ6DAYS」などの事業を展開し、総合型クラブが体育的・学校行事や学校体育における新たな連携機会を創出することができ、総合型クラブの公益性を高めるとともに、地域住民への認知度を高めることができた。

実践クラブ名 NPO法人923みんなんクラブ

【クラブ概要】

・設立年月日	平成 16 年 5 月 28 日 設立 (平成19年6月14日NPO認証)		
・クラブ所在地	国東市国見町大字伊美3884番地		
・クラブの特色	農業体験や海洋スポーツなどの各種体験教室や、独自に放課後児童クラブを開所するなどスポーツを通じた子ども達の健全育成を主体的に活動している。高齢者向けの健康教室を実施。さらに、音楽祭など文化的なイベントに取り組み地域の活性化に貢献している。		
・クラブマネジャーの活動状況	非常勤・無給		
・会員数(H21.7.1現在)	173 人	・定期活動種目数	10 種目
・会費の種類と金額	●大人 5,000円/年 ●子ども 2,500円/年 ●家族・団体割引 500円 (保険料は会費に含む)		
・平成21年度総予算額	1,728,000	円	

実践プロジェクト① コーディネーショントレーニングセミナー

◆プロジェクトのねらい

運動が苦手な子どもから高齢者まで気軽に安全に行えるプログラムとして啓発し、その指導者を養成するとともに、体づくり運動に役立つプログラムの講習や実習を通して、資質向上に努める。

◆実施概要

NPO法人日本コーディネーショントレーニング協会派遣講師の指導のもと、第1回セミナーでは、地元指導チームによる親子向けの模擬授業をもとに、参加者で意見を交換し研鑽を深めた。第2回セミナーでは、キッズ6DAYSの指導案を元に、理論と実技を研修した。

◆参加者数 7/25(土)29名、9/26(日)32名

◆活動の様子



◆評価

本セミナーを通して、学校・地域の指導者の資質向上及び、総合型クラブが指導チームを編成するなど、総合型クラブ間、総合型クラブと学校の教員といった新たな連携が促進できた。

実践プロジェクト② エンジョイ親子DAY

◆プロジェクトのねらい

幼稚園・小学校及びその保護者を対象としたコーディネーション運動の親子体験会を実施し、保護者へのCOT説明と体験を通して、スポーツ参加意識の向上とともにCOTの効果について啓発する。

◆実施概要

管内の校長会にて事業説明し、希望のあった1園4校において、PTAのプログラムとして実施。指導チームによる親子でできるコーディネーショントレーニングプログラムを実施。保護者には、映像によるコーディネーション運動の理論を紹介した。

◆参加者数 7月5日50名、11月12日30名、12月4日40名、12月5日50名、12月12日50名 計約220名

◆活動の様子



◆評価

地域の総合型クラブが、学校との連携を深めることができた。また、親子でできるコーディネーション運動を体験し、キッズ6DAYSへの理解を深めるとともに、親子で楽しく運動することができた。

実践プロジェクト③ キッズ6DAYS

◆プロジェクトのねらい

スポーツ参加意識を子供のうちから醸成するため、小学生を対象とした6時間のコーディネーション運動プログラムと、実施前後の運動能力、精神的健康パターン、勉強や生活面での意識調査を行うことで、その効果を検証する。

◆実施概要

運動プログラムは、NPO法人JACOTと連携のもと「21年度JACOT実践研究アクションプラン小学校編」を導入し、体づくり運動領域「多様な動きをつくる運動」の参考となる指導案を元に、NPO法人923みんなんクラブと夢さきスポーツクラブの指導チーム(8名程度)が、対象校の人数や学年、施設に応じて手直し実施した。

◆参加者数

4校 89名

◆活動の様子



◆評価

運動能力、精神的健康パターンに良好な変化を示すなど、コーディネーション運動の有効性が確認された。また、勉強に対する意欲や外遊び機会にも良好な変化が確認できた。更には、総合型クラブなど地域人材との協働による学校体育の可能性を示した。

実践プロジェクト④ 歩こう、お元気クラブ

◆プロジェクトのねらい

前年度の「歩いて健康」を発展させ、地元医院と連携したメタボ検診後の運動処方プログラムとして、ウォーキングやパークゴルフなどの運動とともに食生活改善に関する料理教室や簡易的な健康チェックを実施し、スポーツ参加意識の向上を図る。

◆実施概要

地元医師との協議により、時間帯等を設定し、医師からの参加指導、新聞折込チラシによる広報活動を行なった。実際の指導は、国見みんなんクラブが行った。

◆参加者数

全6回 のべ68名

◆活動の様子



◆評価

参加者は、COTをはじめ、ウォーキング・グラウンドゴルフ・パークゴルフなど各種スポーツを体験し、新たな友達づくりや会話などスポーツを通じた楽しさを感じていた。

◆プロジェクトのねらい

地域住民を対象とした運動・スポーツに関する講演やシンポジウムの開催を通して、健康づくりのために運動・スポーツを行う意義を啓発し、スポーツ参加意識の向上を図る。

◆実施概要

午前は、NPO法人JACOT講師による遊び的要素を取り入れた運動の楽しさの体感や親子のコミュニケーションを深めることを目的としたコーディネーション運動、「子どもは金の卵」と題した保護者向けの講演を行った。午後は、NPO法人JACOT講師が大分三好ヴァイセアドラーや日本文理大学サッカー部と協力しバレーボール、サッカーの専門的コーディネーション運動を実施した。

◆参加者数 約200名

◆活動の様子



◆評価

コーディネーション運動の可能性や効果についても啓発できたとともに、本イベントの様子が、地元TVのニュースとして放送されたことで、参加した保護者・児童以外にも地域の方へ広く啓発することができた。

本事業の成果

本事業の実践を通して、923みんなんクラブと夢さきスポーツクラブ間の連携、総合型クラブと学校との連携が深まり、PTAなどの学校行事や学校体育における新しい連携機会を創出することができ、総合型クラブの公益性とともに、地域への認知度を高めることができた。また、本事業の参加者と非参加者間の各種調査比較から、参加者の「外遊び」や「体育授業に対する楽しさ・協力」といった項目で良好な変化が確認でき、本事業展開によって、将来的な運動・スポーツ参加意識向上と活力ある地域づくりににおいて一定以上の貢献がなされた。

本事業の課題と今後の取組

今回、「スポーツ参加意識の向上」をテーマに、特に「スポーツ参加意識の土壌づくりにむけて」、主に子どもを対象とした各種事業を展開してきた。本事業が、総合型クラブと学校との連携・協力のモデル事業として、総合型クラブ育成における一助となることとともに、スポーツ参加意識の向上と活力ある地域づくりに一定以上の貢献ができたことは、総合型クラブの公共性を高める意味でも大きな成果であった。

また、今回有効性が確認された「コーディネーション運動」を、総合型クラブを育成するためのツールとして、今後どう啓発し、認知させていくか検討していきたい。